



掲 示 板

今年3月、ボランティア交流会・感謝式典を開催

当館とボランティア友の会では、毎年3月、普段顔を合わせることの少ないボランティアと職員が一堂に会する催しを行っています。今年は5年ぶりに一日開催し、昼食・懇談、バザーなども行う予定です。ぜひ今からご予定いただき、ご参加ください。

日時 2024年3月14日(木)10時～16時

会場 玉水記念館大ホール

内容 感謝式典(活動歴20年・30年の方々への感謝状贈呈)、記念講演(竹下館長による「ボランティア活動90年の歩みとこれから」(仮題)、お楽しみ企画(世話人会が検討中)、ボランティア友の会総会、職員紹介、バザー。

正式なプログラムは本誌2月号で発表します。参加申込は1月16日(火)以降に各係か総務係(電話06-6441-0015)まで。友の会活動費のためのバザーへの物品提供もご協力をお願いします。

音訳ボランティア養成講習会(1)を開講

今年4月から当館での音訳ボランティア活動を志す方を対象に音訳ボランティア養成講習会(1)を開講します。発声、発音、アクセントなど

の基礎練習を中心に、ボランティア活動を行う上で必要な心構えや基礎知識を講習します。修了後は選考試験を経て、講習会(2)に進んでいただくことができます。

日時 4月10日～7月31日(5月1日を除く)の水曜日13時～14時50分、全16回。

定員 12人程度 受講料 7,000円

講師 安田知博氏他

筆記試験・マイクテストを2月27日(火)～2月29日(木)に行います(1時間30分程度)。

申込み 当館録音製作係(電話06-6441-1017、E-mail rec@iccb.jp)へ実施要項をご請求の上、お申し込みください。

申込締切 2024年2月1日(木)必着。

1月の休館・休室について

1月5日(金)=仕事始め

1月6日(土)=サービス再開、製作部は休室

1月9日(火)=製作部のボランティア活動開始
エンジョイ!グッズサロンと図書貸出休室

1月11日(第2木曜)=エンジョイ!グッズ
サロンと図書貸出は書庫・在庫整理日で休室

拡大掲示板を8頁に掲載。続けてご覧下さい。

新年のご挨拶～2024年に目指すこと

「情報保障」の課題解決を目指して

館長 竹下 亘

連載中の「活動歴40年を超える」ボランティアの皆様の前では霞んでしまいましたが、私もこの世界で働き始めて39年目となりました。

39年前、視覚障害者の情報提供・利用手段は手打ちの点訳とテープ図書と対面朗読、そして点字出版だけでした。それがこの年月で劇的に発展し、デジタルとインターネットを軸にした多種多様なメディアとシステムに広がりました。

加えてここ10年余りの間に、法制度も加速度的に整備されました。つまり、2008年の「教科書バリアフリー法」で地域の小中学校で学ぶ視覚障害生徒の教科書が保障され、2014年の「障害者権利条約」で障害者の情報保障が宣言。2016年の「障害者差別解消法」で障害者の情報利用に関する「合理的配慮」が行政機関等と事業者で義務化され(事業者は2024年4月から)、2019年の「マラケシュ条約」と「著作権法改正」で視覚障害者以外の読書困難者の録音図書や電子書籍の読書が公認。「読書バリアフリー法」で点字・公共図書館、サピエの整備とともに、

正確、適切、過不足の無い情報提供

副館長・製作部長 久保田 文

昨年も、視覚障害者等の方々自分らしく働く・学ぶ・暮らすための一助となる様々な活動にご尽力くださり、誠にありがとうございます。

Chat GPT-4Vの画像の文章化機能や画像を解析してくれるICT機器など、便利に使えるお役立ちAIが登場していますが、書籍や雑誌を正確に伝え、視覚的資料を適切に説明させるには、あと一歩、二歩、いや十歩届かずといったところでしょうか。ということで、ボランティアの皆様、まだまだ楽はできそうにありません。

本年も皆様のご協力の元、「正確、適切、過不足の無い情報提供」をモットーに、質の高い点字・録音図書、電子書籍、シネマ・デイジーを全国の視覚障害等の方々へ提供して参りますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。



左から竹下、久保田、林田、橋口勇男専務理事

出版者によるアクセシブルな書籍データの提供が目標とされ、2022年の「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」では日常・社会生活上の情報保障が謳われました。

しかし、こうした理念とは裏腹に、その実態は前途遼遠。教科書保障、無償の奉仕活動への全面依存、電子書籍のアクセシブル化、ICTの利用支援、行政機関等の広報物の情報保障など、課題は山積しています。

「誰もが情報を等しく共有できる社会」の実現を目指し、今年もこうした課題の解決に一つ一つ取り組んでいきたいと思ひます。

「やりたいことをやっちゃおう！」

サービス部長 林田 茂

あるとき、テレビを見ていると、ふと耳に入ってきた言葉がカッコ良かったので、ご紹介します。

矢沢永吉「夢を語る人、たくさん会ってきた。本当に何かを変える人は口より先に動いている。2種類の間がある。やりたいことをやっちゃう人と、やらない人(中略)。でもね、やりたいことをやっちゃう人生のほうが間違いなく面白い。俺はこれからもやっちゃうよ。あんたはどうする？」

夢を語り、利用者の皆さんに寄り添いながら、しっかり行動を起こしていく。今年も、サービス部のみんなと一緒に、目の見えない方・見えにくい方の、今より少しでも良い未来(環境)を作っていきたい、です。

「盲導犬を白杖のように扱ってください」 今年のボランティア友の会施設見学会は「盲導犬訓練所」へ

当センターのボランティア友の会では、毎年秋に「施設見学会」を行い、研修と交流を深めています。今年は日本ライトハウス盲導犬訓練所を参加者23人(内職員2人)で訪問し、施設の取り組みや盲導犬の一生を学び、犬との触れ合いを楽しみました。当日の様子を、友の会世話人の梶原由美子さん(点訳ボランティア)に報告していただきます。

今年の施設見学会は大阪府千早赤阪村にある日本ライトハウス盲導犬訓練所に行きました。

11月29日(水)、チャーターしたマイクロバスで10時ちょうどに肥後橋を出発。途中「道の駅しらとりの郷 羽曳野」で買い物・昼食をし、13時前に訓練所に到着しました。施設へ向かう途中、急な山道をバスでは行けず、訓練所のワゴンでピストン輸送していただきました。

この日はキャリアチェンジ犬(盲導犬にむいていない犬)、2匹のデモ犬(イベントや体験歩行などで活躍する犬)に迎えられ、犬好きの参加者たちは大喜び。たくさん褒められ、たくさん撫でられて育ってきた彼らは触られるのが大好きだそうです。

研修室で広報担当の鶴保さんからいろいろ教わりました。とにかく説明がわかりやすく、楽しくて、「なるほど!」と納得の連続でした。

生後2か月まではお母さんやきょうだいと一緒に過ごし、犬同士のコミュニケーションをまなび、その後パピーウォーカーのもとへ。そこでトイレトレーニングや社会性を学び、1歳頃、訓練所へ来ます。ここではいろいろ訓練を受けながら、愛情たっぷりに育ち、2歳前後でユーザーさんとの共同訓練が始まります。訓練所で4週間ほど生活を共にし、信頼関係を築いていくのですが、簡単にはいかないことと思います。また実生活に役立つよう街中に繰り出した訓練もあるそうです。

このように、手間をかけて訓練しても、盲導犬になれるのは3割くらいだそうです。しかし繁殖犬やデモ犬としての活躍の場もあります。

1頭の盲導犬を育成するためには500万円以上かかり、その半分以上は寄付に依っているそうです。ユーザーさんには無償で貸与されます。

もっとも印象的だったのは「白杖」の話。①白杖

は視覚障害者のシンボル。②歩行の手助けをする(障害物の回避、段差の確認、交差点・壁・溝の切れ目などを知る、道なりに歩ける)。③白杖を持っている人を見かけると視覚に障害のある方なんだなとわかる。なるほどシンボルとは言い得て妙と思いました。だから私たちも、必要に応じて声をかけることができるのですね。

そして、私が今回いちばん心に残ったことば。

「盲導犬を白杖のように扱ってください。」
そうか!だれも白杖に話しかけたり、撫でたりしない。盲導犬もそのようであれば、ユーザーさんが仕事をしている間もじっと足元で静かに待つことができます。

解説のあとは施設内見学です。研修室・犬舎(床暖房付き!)・処置室(分娩など)など、どこもきれいに、気持ちよく整えられていました。

訓練所の庭にはライトハウス出身の犬たちが眠るお墓があり、その横には無事に産まれてこられなかったり、産まれてすぐになかったりして土葬されたあかちゃんのお墓もありました。金剛山のふもとの静かな所です。

他にも、全国の訓練所の数(12施設14ヶ所)や、1年間の盲導犬育成数(16頭)、日本ライトハウスがどんなに頑張っているかなど、楽しくたくさん伺ったことを全部お伝えできないのが残念です。

偶数月の第2日曜日午後に見学日がありますので、機会があればぜひ行ってみてください。



情報文化センターと共に歩んだ半生を振り返って 活動歴40年を超えるボランティアの方々のご紹介(6)

ボランティア活動歴40年を超えて、今も活躍しておられる方々にこれまでの歩みを振り返っていただくリレー企画の第6回。今回は、録音の東佳子さんのご紹介です。

これからも“楽しい”を見つけながら

ひがし よしこ
東 佳子(録音ボランティア)

ライトハウスとご縁ができて、いつのまにか40年余りになります。放出のライトハウスで講習会を受けながら作業ボランティアをし、講習会修了後は旧盲人情報文化センターで録音ボランティアとして活動を始めました。当時はまだオープンリールで、一人で録音していました。その後、飯村紀子さんとペアになり、35年以上にわたって二人三脚で活動を続けています。

オープンリールは、テープが伸びたり切れたりして大変でした。それからカセットテープ、MO、パソコン録音と変わっていききましたが、とにかくずっと機器との格闘です。操作が覚えられなくて落ち込んだこともありましたが、職員の方々、仲間のボランティアの方々のおかげで、今日まで続けることができました。感謝の他ありません。

小説は私には難しくて読めないのですが、それ以外の本をお断りしたことはありません。

新しい本を開けたときのドキドキ感(読めるかしらといった不安も)、下調べのむづかしさ、知らない事の多さに驚きながら呆れながら、すべてが楽しい時間となりました。ペアの飯村さん、校正者、編集者、他たくさんの方たちのおかげで一冊の本が出来上がり、ワンブックに本の題名と名前を見つけたときの安堵感は何ものにも代えがたいものです。

これからも、いろいろな“楽しい”を見つけながら、ボランティア活動を続けていきたいと思っています。皆さまに感謝しながら。



この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2023年11月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点字製作 ♣

11月分完成点字図書

12タイトル53冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

S.O.P.大阪遷都プロジェクト
(増田晶文) 6冊

点:小泉憲一 黒堀比佐子
校:G校正 平野 健

エンタメの未来2031
(北谷賢司) 4冊

点:絹川和子 越川由美子
校:G校正 橋詰玲子

快読「ハリー・ポッター」
(菱田信彦) 4冊

点:福田真也
校:黒堀比佐子 宗像真李子

カサウしろに振るやつ絶滅しろ!
(CHOCOLATE Inc.) 2冊

点:藤田比呂子
校:G校正 平野 健

教養としての「国名の正体」
(藤井青銅) 4冊

点:福山美佐子 安井良恵
校:安井良恵 G校正
平野 健

純喫茶レシピ(高山かづえ) 1冊

点:山崎好恵
校:清水浩子 木村寿子
橋詰玲子

小学校1・2・3年生の算数が1冊で
しっかりわかる本

(小杉拓也) 6冊
点・校:秋山美穂子 安達恵美子
金和久恵 松山千英

小学校6年間の算数が面白いほど
解ける65のルール

(間地秀三) 9冊
点・校:野いちご会

ショパン・コンクール見聞録
(青柳いづみこ) 3冊

点:野上満智子
校:G校正 辻野純代

刀剣一問一答(誉田優) 2冊
点:辻野純代

校:篠原苑子 木村寿子

TOEICテストリスニング
プラチナ講義

(浜崎潤之輔監修) 9冊
点:有光美穂 杉島貴子

前田朱実 松山千英
校:池田園子

ムラブリ(伊藤雄馬) 3冊
点:春江由美子
校:G校正 宗像真李子

学校教材

常用漢字ダブルクリア 4冊
点:水谷和美 校:G校正
高等学校 家庭基礎 10冊
点:安井良恵 校:藤井恵美子
新編 情報I 4冊
点:奥村純子 校:木内孝子
新編 情報I 資料ノート 4冊
点:奥村純子 校:木内孝子
30時間でマスター Office2021 3冊
点:山原瑞穂
新編 数学I 10冊
点・校:点V連
新編 数学A 7冊
点・校:点V連
スパイラル数学I+A 28冊
点・校:点V連
新編 化学基礎 12冊
点・校:乙訓点訳サークル
ニューサポート 新編 化学基礎 8冊
点・校:乙訓点訳サークル
高等学校 公共 13冊
点・校:乙訓点訳サークル
公共ノート 11冊
点・校:乙訓点訳サークル
生活Navi 10冊
点:前田美代子

◆ 録音製作 ◆

11月分完成録音図書

18タイトル(書名、著者、録音
時間、音訳者、校正者、編集者)
いきものとくらすための
7つの約束(今泉忠明) 3:14
音:片岡珠子
校:栗本慶子 松井喜美代
編:辻野玲子
いくつになってもぬいぐるみ愛
(松原敬三) 7:06
音:川本くるみ
校:福島博子 松井喜美代
編:小林万智子
印刷・紙もの、工場見学記
(デザインのひきだし編集部編)
6:58
音:橋村恵子
校:鈴木ますみ 松井喜美代
編:吉川順子

映画を早送りで観る人たち
(稲田豊史) 8:13
音:北山真知子
校:辻野玲子 下山とよみ
編:柳本絹子
老いはのどからやってくる
(宮本隆治) 1:57
音:阿部眞喜
校:和田ゆう子 渡辺一枝
編:岩崎千佐子
おうちでできるやさしいお灸
(石本和也監修) 5:33
音:立上敦子
校:佐藤保子 前田元子
渡辺一枝
編:岩崎千佐子
今日から減酒!(倉持穰) 7:47
音:大屋敦子
校:米谷治子 松井喜美代
編:本村英子
語り芸パースペクティブ
(玉川奈々福) 22:15
音:遠藤敬子 佐藤保子
寺下千秋
校:佐藤保子 遠藤敬子
岩田真智子 荒木良子
愚者の決断(小島正樹) 10:45
音:佐藤圭子
校:米谷治子 植田美穂子
編:山崎千代子
元気で長生きしたいなら
歯は抜くな!
(下田孝義) 4:45
音:田中恵子
校:大桑久美子 松井喜美代
編:本村英子
甲子園はもういらぬ…
それぞれの甲子園
(元永知宏) 5:59
音:高田雅子
校:濱 洋一 西田芳美
編:吉川順子
散歩するアンドロイド
(SAORI) 3:50
音:生越恵子
校:金井典子 松井喜美代
編:橋村恵子
じつは裁判所ってこんな所
なんです!
(中村圭一) 6:39
音:山口和葉
校:久保洋子 酒居よし枝
西田芳美
編:柳本絹子

奨励会(橋本長道) 5:18
音:澤田和代
校:二宮真理 松井喜美代
編:山崎千代子
「戦争」は許されるのか?
(稲葉義泰) 5:17
音:滝野昭子
校:金井典子 植田美穂子
編:吉川順子
年寄り集まって住め
(川口雅裕) 9:05
音:地上博子
校:土井賀津子 植田美穂子
編:山崎千代子
日本の絶滅危惧知識
(吉川さやか) 4:02
音:佐古智子
校:廣野美代子 高岡博子
伊東晴子
編:辻野玲子
わたしのいつものごはん
(栗原はるみ) 5:18
音:平田恵美子
校:金井典子 松井喜美代
編:辻野玲子

【お詫び】2023年11月号に
記載した9月分の録音図書の
製作者に誤りがありました。
お詫びして再掲載いたします。

正解は一つじゃない 子育て
する動物たち
(斎藤慈子 他) 14:38
音:山中眞理子
校:外園朝代

◆ 定期刊行物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2023年12月号
発送:木下正義 中島小夜子
中島千恵 西垣泰子 山田一弘

『読書』2023年12月号
デジ版 1:14
音:下山とよみ 校:寺下千秋
発送:井川倭文子 並木昌子
宮崎ナオヨ 宮野興子

『アミ・ドゥ・ブライユ』第50号
点字版 1冊
点・校:河村牧子 清水浩子
松山千英

『JRニュース』2023年12月号
点字版 3冊
点・校:金曜日グループ

『お役立ち目録～事実は小説より
ドラマチック』2023年12月号
デイジー版 0:10
音:下山とよみ 校:寺下千秋

『子供の科学』2023年10月号
デイジー版 3:35
音・校・編:グループ汐(ゆうしお)
井駒多津子 岸田素子 澤田美那子
冨田禮子 土井明美 宮 清子
吉田 薫

『サイエンスかわら版』2023年10月号
デイジー版 4:05
音・校・編:情報文化センター
「理数チーム」
岩田真智子 小倉玲子 木村純子
阪本美紀 畑 豊弥 瀨名あきよ
松本紀代

『日経パソコン』
2023年11月号 デイジー版 4:41
音・校・編:情報文化センター
石井那智子 岡村佳子 桂 公子
金井典子 北川温子 木村純子
上月直子 小林幸子 小林万智子
小森佳津子 佐藤圭子 佐山敦子
下山とよみ 寺下千秋 寺田美枝子
西村郁子 二宮真理 橋本万里
平田恵美子 福島博子 前田元子
水谷和子 溝渕久美子 目連雅子

『英語よもやま通信』2023年12月号
デイジー版 2:22
音・校・編:情報文化センター
「英語チーム」
岡崎節子 川辺洋子 小林幸子
中島美穂 中原尚子 西田芳美
西和田恵子 前田元子 脇本登志子

『鍼灸柔整新聞』デイジー版
2023年10月25日号 1:25
2023年11月10日号 1:32
音・校・編:情報文化センター
「東洋医学チーム」
荒木良子 岩崎千佐子 大坂陽子
岡村佳子 金井典子 川端砂代子
小林万智子 坂本雪枝 佐古智子
佐山敦子 羽淵雅子 前田元子

『週刊新潮』デイジー版
◆2023年11月2日号 8:59
今岡松代 榎原真理 岡村勝彦
奥田和美 音無幸子 上田啓子
加藤洋子 河原真知子 衣田智恵美
木村加代 黒河典子 後藤泰子
正田潤子 中村千賀子 中村直美
中本和代 西田文子 野村美穂子
兵頭つね子 深津綾子 福田佳代
藤原雅子 森島美穂
編:中本和代

◆2023年11月9日号 10:16
岩田真智子 上原多美子 大坂陽子
大橋恵子 岡崎節子 上村裕子
川辺洋子 阪本由美子 佐藤公平
澤井 稔 地福延代 白井律子
鈴木栄二 鈴木恵子 高橋孝子
寺下千秋 土井静栄 西岡千代子
二宮真理 瀨 洋一 林 由子
兵頭賢一 福井栄子 光成明子
山本スズ子 山本晴代 湯浅里美
吉田典子
編:大島幸枝

◆2023年11月16日号 9:49
荒木節子 岩谷友子 越智真弓子
帰村千恵 澤田和代 清水百世
新熊美衛子 高久俊子 田淵浩子
寺西竹子 中岡競子 中村洋子
西村道子 西山トシ子 西山宏実
直場徳宥 橋本明子 服部秀美
星子鐵郎 前田元子 松原和子
松本昌子 山下 豊 山田栄利子
和田文子
編:デイジー大阪

◆2023年11月23日号 9:56
麻生真古 有川美津子 石原晶子
井上真子 大久保美弥 大坂陽子
大島幸枝 大塚しづ子 岡崎節子
上村裕子 神谷勉子 川添美智子
川端砂代子 川本くるみ 久下悦子
久保諄洸 阪本美紀 佐分利義和
澤井 稔 嶋津美香 高橋孝子
武市敦子 玉置明美 田宮加代
地上博子 坪田捷子 富田久美子
中道由美子 西田千波 橋村恵子
平田恵美子 前田元子 松浦洋子
矢野ひろみ 和布浦眞里子
編:西村道子

◆2023年11月30日号 9:30
有川美津子 石原晶子 稲田至功子
井上真子 岩谷京子 岡崎節子
奥田和美 神谷勉子 川端砂代子
久下悦子 小池雅子 國分清子
阪本美紀 佐古智子 佐藤公平
澤井 稔 澤田由紀 嶋津美香
鈴木栄二 高橋孝子 武市敦子
竹内清子 立川有紀子 田宮加代
坪田捷子 富田久美子 中本和代
西田千波 西村道子 瀨 洋一
瀨 欣子 兵頭賢一 廣田あけみ
弘津千加子 福井栄子 福田佳代
松浦洋子 向高寿子 八十嶋敦子
和田ゆう子 和布浦眞里子
編:尾島和代

◆新潮音訳協力グループ
八幡市民図書館朗読ボランティア
サークルよむよむ
奈良県視覚障害者福祉センター
「草笛会」
グループN-BUN
デイジー大阪

♥ プライベート製作 ♥

点字図書
大阪府公立高等学校一般予想
テスト2024年度受験用
(英俊社編集部編) 2冊
点:河村牧子 校:清水浩子
「金平糖」第176回 短歌サロン 1冊
点:待田敏彦 校:若林安也子
青の騎士 ベルゼルガ物語
絶叫の騎士
(はままさのり) 4冊
点:越川由美子 校:G校正
鞠と殿さま ほか楽譜3曲 3冊
点・校:田中伸子 辻野純代
橋本和代
ワイヤレスキーボード IC-BK22
取扱説明書 1冊
点:安井良恵 校:藤井恵美子

録音図書
ザ・クーデター(稲坂硬一) 9:00
音・編:三原太郎

★ 電子書籍 ★

◆プライベート製作

松原市暮らしの便利帳

中村宏子

からだのための

ポリヴェーガル理論

新井 充 池尻三千子 国川恭司

西村佐世子 目連雅子

◆テキストDAISY図書

どうせ死ぬんだから好きなこと

だけやって寿命を使いきる

テキスト化:大里いずみ

森 美恵子

DAISY編集:中村宏子

DAISY校正:加藤珠子

MONTHLY “日本一”明るい

経済新聞11月号

テキスト化・DAISY編集:

森 美恵子

産経新聞 産経抄

2023年11月1日～11月15日

テキスト化:佐藤久子

千徳節子 新田 優

2023年11月16日～11月30日

テキスト化:千徳節子

木原富子 新田 優

◆マルチメディアDAISY図書

教養としての俳句

テキスト化:森田敏子

北川かほる

DAISY編集:加藤珠子

DAISY校正:山田理子

音:水野順子 伊東晴子

吉田典子

あしたもオカピ

テキスト化:浦浜容子

森田敏子

DAISY編集:足立佐紀子

DAISY校正:加藤珠子

音:前田綾子 吉田典子

伊東晴子

ナシの木とシラカバとメギの木

スキャン:岩井和美

テキスト化:新田 優 木原富子

足立佐紀子

画像:吉田政雄

DAISY編集:吉田典子

足立佐紀子

音:吉田典子

☺ 館内お手伝い ☺

図書・情報サービス

板波キミ 上田敬子 片岡忠克

木村謹治 婦村千恵 小寺高子

田間泰子 塚本紀子 逸見恵子

待田敏彦 宮嶋昌代 森本益子

京村禎子 渡邊洋子

[茨木市バラの会]

堂 晴美 高見澤央子

村野登紀代 細川恵三子

宮 諭日

整理・情報サービス

板波キミ 鱗星千恵子

逸見恵子

電子書籍

池尻三千子 西村佐世子

入力作業

江島理枝

館内作業

井上恵子

◆11月の貸出実績

点字 126tl DAISY 2562tl

テープ 3tl

★11月の人気貸出図書★

(当館製作図書。順不同。)

【点字図書】

正義の天秤 3(大門剛明)

日本の歴史人物悪人?事典

(河合敦)

飲むだけで筋肉がつきやすく

なる70歳からの筋トレスープ

(土田隆)

ソクラテスからの質問

(根無一信)

【録音図書】

あやかし蔵の管理人(朝比奈和)

47都道府県話のネタ大事典

(博学こだわり倶楽部)

西郷の貌(加治将一)

日本書紀に秘められた

古社寺の謎(三橋健)

♥ 対面リーディング ♥

秋本直美 嶋津豊子 鈴木栄二

高橋由紀江 田伏恵子 中本由美

野口令子 野村京子 林 久利

藤田和紀子 堀内真里 増尾明子

森田幸子

11月 利用者5人・17件

『対面リーディング通信』編集

伊東晴子 木村謹治 澤井 稔

細井昌子

🎧 音声解説 🎧

(ボイスぶらす)

◆シネマ・デージー

「オリエント急行殺人事件」

ナレーション:勝亦悦子

日本語吹替:鹿津直美

台本制作・編集:勝亦悦子

鹿津直美

台本校正:尾崎一恵

☒ パソコンサポート ☒

(ボイスネット)

【11月実績】

来館:斧田綱子 木村朱美

栗谷博子

週報:阿佐和幸

HP更新:中条正信

《一ツ橋総合財団助成事業》

アクセシブルな電子書籍、シネマ・デージー等、当館の先進的なメディアは公益財団法人一ツ橋総合財団のご助成により製作されています。

* ご 寄 附 *

白石博恭 ネルソン橋本桂子

匿名1件

(敬称略をご容赦下さい)

拡大掲示板

「改訂 英語点字スーパー縮約辞典 UEB&EBAE 対応版」発売＝2級英語点字の縮約の正しい用法がつぶさに分かる辞典です(福井哲也著)。今回の改訂で、固有名詞を中心に1,300語余りを追加し、収録語は16,000語に。新表記法(UEB)で書き方が変わった語は旧表記も載せています。巻末付録に、略称の書き方の早見表を新規掲載。B5判、352頁、4,500円(税込)。ご注文はエンジョイ!グッズサロン(電話06-6441-0039)まで。点字版は点字情報技術センター(電話06-6784-4414)で販売。全3巻、20,160円。初めて点字データ版が付録に。価格差補償が使えます。

川島成道さんの「ミュージック・イン・ザ・ダーク」

視覚障害のヴァイオリニスト川島成道さんが出演する関西初の「ミュージック・イン・ザ・ダーク」が2月3日(土)14時、堺市のフェニーチェ堺・小ホールで開かれます。「視覚障害のある音楽家とない音楽家が、あかりを完全に消した空間でともに演奏することで、演奏者も聴衆も、視覚以外の感覚をとぎすませて音楽を体感するコンサート」。出演は、川島さんの他、ヴァイオリニストの南紫音さんと18人の特別編成合奏団で、バッハの「2つのヴァイオリンのための協奏曲」他を演奏。入場料は一般4,000円、障害者手帳等の所持者3,500円、手帳等所持者とガイド1名のペア券は7,000円。お問い合わせは、堺市文化振興財団(電話072-228-0880)まで。

点訳ボランティア養成講習会で7人が修了

今年度の点訳ボランティア養成講習会が12月8日に終了。今回は7人が修了され、点訳活動に入られます。今後のご活躍をお祈りします。



修了者の皆さん(50音順、敬称略)。前列左から鈴木晶子、中島敬子、西口隆司、三浦朗子、山尾由紀。後列左から吉川久美、吉田裕美子、講師の^{あゆみ}大下歩、^{こうがみ}鴻上真理、西岡貴美子、奥野真里。

人事異動のお知らせ

当館では12月1日付で職員の採用、異動を行いました。よろしくお願いたします。

サービス部機器・用具係(エンジョイ!グッズサロン)＝宮崎裕子(週2日)、金田美優(週2日から常勤へ)

あゆみ

【12月】

- 8日 点訳ボランティア養成講習会修了式
- 9日 オープンデー(館内見学日、1人)
- 20日 音訳ボランティア養成講習会修了式
- 26日 サービス年内最終日
- 27日 ボランティア活動年内最終日
- 28日 仕事納め

予定

【1月】

- 5日 仕事始め、法人新年互礼会
- 6日 製作部休室(8日月曜指定祝日振替) サービス再開
- 9日 サービス部休室(8日月曜指定祝日振替)
- 11日 サービス部休室(在庫・書庫整理日)
- 13日 オープンデー(館内見学日、要予約)

編集 日本では穏やかな新年が明けたことと
後記 と思いますが、案じられるのは戦火の只中にあるウクライナやパレスチナです。中でも、一人では避難も衣食住もままならない視覚障害の人々はどんな過酷な日々を送っているのでしょうか。ウクライナには視覚障害者協会や盲学校があり、開戦直後から日本からも支援を行っています。パレスチナの状況は全く分かりませんが、ガザ地区のろう学校を支援しているNPOに以前から僅かな寄附をしているのですが、視覚障害児者の情報は皆無です。一刻も早く戦争が収まり、視覚障害者をはじめ弱い立場にある人々が平穏に暮らせるように祈ります。(竹)

ワンブックワンライフ
ONE BOOK ONE LIFE 2024年1月号

発行 社会福祉法人日本ライトハウス

情報文化センター(館長 竹下 亘)

住所 大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)

TEL 06-6441-0015 FAX 06-6441-0095

E-mail info@iccb.jp

表紙絵 かたおか朋子

発行日 2024年1月1日

定価 1部100円 年間購読料1,000円

公式SNS
はじめました

